

畜産クラスター事業を活用しましょう！

北海道牛群検定促進クラスター協議会

《畜産クラスター事業が始まります》

北海道では平成27年度から畜産クラスター事業（畜産・酪農生産力強化緊急対策事業）が始まります。

優秀な後継牛を確保するためにも正確な情報が必要になりますので、是非牛群検定に加入してください。



乳検加入農家

牛群改良情報（個体情報・ゲノミック評価情報）

性判別精液は

牛群改良情報で経営内の上位2分の1以上

乳検加入農家は牛群改良情報個体情報で

牛群評価 **6** 以上



受胎率の良い未経産牛への授精をお勧めです

和牛受精卵は

牛群改良情報で経営内の下位3分の1以下

乳検加入農家は牛群改良情報個体情報で

牛群評価 **4** 以下



受胎率向上の基本は



飼養管理です！



後代検定牛

（先端遺伝子）授精

乳用牛の改良を継続的に推進するために性判別精液に集中することなく、高い遺伝的能力を有する後代検定牛を授精すべきです。

乳検未加入農家も参加できます

北海道牛群検定促進クラスター協議会への参加の申込

（まずは牛群検定への加入検討が必要）

「お試し検定」もしくは「乳量・成分・体細胞等の客観データが必要」



この機に乳検へ加入しましょう！

公益社団法人北海道酪農検定検査協会



検定員による正確な検定を



乳検成績を検討して飼養管理へ

検定は

- ① 能力（乳量・成分・乳質）を把握可能
- ② 乳質（体細胞）をコントロール可能
- ③ 繁殖（分娩間隔・受胎）をコントロール可能
- ④ 後代検定で先端遺伝子を無料で授精可能
- ⑤ MUNでエサのバランスから飼料設計可能

さら
に

現在は

- ① 検定後速やかにFax・メール等で報告
- ② パソコン・スマホ等でデータ活用
- ③ 簡易なAT検定で煩わしさも半減
- ④ 個体管理が難しい大型牛群で威力を発揮
- ⑤ 搾乳ロボット導入農家も

自動検定で実施



平成27年から始まる畜産クラスター事業の要件に、能力を判断する客観的数値が求められています。

この機に「乳検へ新規加入」と併せ、6か月間経費が無料の「お試し検定」を実施して酪農経営の安定を図りましょう。

乳検加入については
地元の乳検組合に
ご相談下さい。

